

～てととクラブとの交流会～

単
元
名

「多文化共生」

○ 中学校 (1) 年 教科等 (総合的な学習の時間)

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

(教科等でつけたい力)

・外国にルーツをもつ人たちとの交流や調べ学習を通して、さまざまな文化や多様性を認め合う意識を養う。

(学校図書館等の活用でつけたい力)

・選んだテーマについて書籍やタブレットから情報を読み取り、自分の言葉でまとめ表現し、情報を発信することができる。

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

- 情報収集…目的に応じて資料で調べ、必要な情報を集める。
- 整理・分析…課題を解決するために調べたことをワークシートに書き、情報を整理する。
- まとめ・表現・発信…整理した情報をもとに他者に伝えられるよう表現を工夫し、学習した成果を共有する場を設定する。

○ 学習の展開 (全8時間) (学校図書館等を活用した時間は☆印にて記入してください)

(単元の流れを簡潔に記入してください)

第1次 (1時間)	○日本と韓国・朝鮮人との交流の歴史を正しく知る。 ○今回の学習の目的などを確認する。
第2次 ☆ (4時間) (本時)	○班ごとに調べるテーマを決め、レポートにまとめる。 ○調べた内容を班でひとつのPowerPointに伝えるようにまとめる。 ○発表の準備を行う。
第3次 (2時間)	○交流会を行う。
第4次 (1時間)	○各クラス、特によかった発表を学年全体で共有するための発表会を行う。

(本時2 / 8時)

☆学校図書館等活用(本時)の学習

本時のねらい
「班ごとに調べるテーマを決め、レポートにまとめるための情報を収集する。」

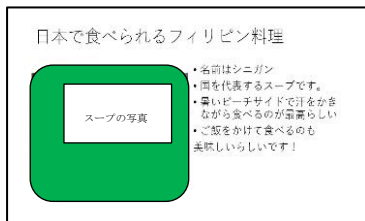
学習展開

時間(分)	主な学習活動	指導上の留意点
5	1. 授業の全体の流れ・今日の授業の流れを確認する。	・調べた内容をもとに、本番(交流会)のときに発表することを伝え、授業の見通しをもたせる。
10	2. 各クラス(クラスごとに発表する国を決定済み)で、班ごとにテーマを選ぶ。 ・班ごとに決めたら、さらに、各テーマに沿った細かい内容を班内で分担する。	・おおまかなテーマから、発信したい内容を複数考えるように指導する。
30	3. 書籍やタブレットを使って、自分が担当する内容について調べて、プリントに書き込む。	・自分の調べる分担の内容について、書籍で調べるか、タブレットで調べるかを考えて調べる。
5	4. 片付け・次回連絡	

図書館活用ポイント

○調べた内容をもとに作成した

PowerPointのスライド



○使った書籍のセット



○調べた内容をもとに作成した発表原稿

パワーポイントの原稿 名前()
自分の作ったパワーポイントに合わせて、何を説明するのか、そのまま書いていきましょう。(2人で作ったりしている場合には2人とも同じものを書きます。)
(2人で作ったりしている場合には2人でどこを分担するのか決めておきましょう。)

フィリピンはスイーツも充実。なかでも必食なのがハロハロ。タガログ語で「混ぜ混ぜ」という意味とあり、アイスクリームやフルーツ、ゼリー、煮豆、プリンなどが盛り付けられ、多彩な食感と味の変化に幸福感が増してきます。これで1皿 300円くらいい! このフィリピン定番のスイーツ、ハロハロは日本のコンビニエンスストアでも売られていて、みなさん知っていますか? うちの夏に買ったと思わず買ってしまうハロハロ。ソーダ味やコーラ味、メロンやゴールドピーチなどたくさん味が楽しめ、本場のように、味の変化も楽しめます。お値段は1個 400円~500円と本場よりはお高めですが、とてもおいしいです。